

ごあいさつ



浦添市スポーツ協会

会長 高良 政幸

世界中で蔓延した新型コロナウイルス感染症からの脅威が開け、日常生活にスポーツを取り入れて健康増進や仲間との親交を楽しむ人も以前のように見られるようになってきました。加えてパリオリンピックや各種スポーツの国際大会も開催され、日本代表のアスリートたちが活躍したことは国民を熱狂させ、改めてスポーツの持つ力を実感した私たちです。

本会は与座成一氏を初代会長として1952年（昭和27年）に浦添村体育協会として産声をあげています。2003年7月には本市スポーツ愛好者や関係者が集い50周年記念式典の開催や記念誌の発行等の事業が盛大に行われました。各種競技をとおして広く市民にスポーツを振興し、その普及発展を期し、併せて市民の健康の保持増進に努め、市民生活を一層明るく豊かにするという本会の目的は、関係者の方々のご尽力により達成されてきたと考えています。

2023年には本会は設立70周年を迎えました。これもひとえに本会の歴代会長をはじめ役員の皆様、本会を支えてくださった加盟競技団体の皆様、自治会長の皆様、各種競技大会に参加して大会を盛り上げ、スポーツを楽しんでくださった市民の皆様のおかげであると痛感しています。そうした本会の歩みや各加盟競技団体の記録を「70周年記念誌」として広く市民や関係者の方々に周知することは大変意義のあることだと役員一同考えています。

私たちはスポーツの持つ力を信じています。学校をはじめ、運動施設も開放され一人一人が運動する時間と場所を確保できるようになりました。本会の活動や事業は青少年の健全育成、競技力の普及発展、及び多くの市民がスポーツを実践する喜びを享受することに大きく寄与するものです。市民の皆様にはスポーツの実践をとおして、健康増進に加えスポーツの場集う仲間との交流を楽しんでほしいと願っております。

また、70周年記念誌の発行にあたりましては、記念事業実行委員会の総務部会や記念誌部会の皆様が大きな原動力となりました。また、浦添市スポーツ協会の事業に多大なご支援・ご助言を賜っております本市文化・スポーツ課をはじめ、賛助会員の皆様に心から感謝申し上げます。本会が今後ますます充実・発展していくことを祈念しましてあいさつといたします。

スポーツの喜びと感動を楽しみましょう！ 見せましょう、スポーツの力を！！

令和〇年〇月〇〇日

ごあいさつ



浦添市スポーツ協会創立 70 周年記念実行委員会

実行委員長 護得久 朝文

本年7月26日開催のパリオリンピックも数々のドラマと日本選手の輝かしい成果を残し、16日間の幕を閉じました。

スポーツ活動の大きな意義は、人と人とのふれあいを通して育まれる仲間意識や豊かな人間性の育成にあります。

戦後の復興期に、失望のどん底にあった村民の活気を取り戻そうと、昭和22年11月、「第1回村内陸上競技大会」が実施され、それから5年後の昭和27年に「浦添村体育協会」の名称で本格的にスタートしました。

以後、優秀な人材を輩出し、陸上王国浦添としての名声を高めるなど村民のスポーツに対する関心も高まり、スポーツ振興に大きく寄与してまいりました。協会創立から70年のときを経て、本年めでたく、記念すべき節目の年を迎えることができました。

これまで本会の運営にご支援・ご協力いただいた行政をはじめ、歴代会長並びに役職員及び各自治会長、選手役員の皆様には心から敬意を表し、改めて厚くお礼申し上げます。

振り返ると、第1回大会から70年にわたる時代の流れは、昭和から平成、令和へと改元され、その時々状況に応じて時代は大きく変容しました。

物が豊かになった反面、心の豊かさを求める人々が増え、中でも健康で豊かな人生を送るためのスポーツ活動がそれぞれの地域で活発になり、市民の健康増進に大きく寄与しているところです。

50周年記念誌発行から20年の歳月を経て、各種競技団体ごとに沿革を辿り、資料収集に悪戦苦闘された記念誌部会の皆様、並びに総務、事業部会など、さらには、資料の提供等にご協力いただきました各位に深く感謝申し上げます。

結びになりますが、スポーツ協会の充実、発展と関係者各位の今後のご活躍ご健勝を祈念申し上げ、ごあいさつとします。